



かわい



横浜市立川井小学校
校長 藤田 優

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawai/>

～支えてもらっている幸せ～

大寒を過ぎ、一年で一番寒さの厳しい時期になりましたが、校庭で元気に遊ぶ子どもたちによりそそぐ太陽の光は日ごとに明るさを増しており、春が確実に近づいていると感じさせてくれます。

降雪の影響で延期となったランナーズが26日に開催されました。3年と5年、2年と4年、1年と6年のペア学年で2校時から1時間ずつ行いました。どのペアでもお互いに声をかけあい応援しあう姿が今年もよく見られました。特に高学年はとても頼もしく、気を遣い下級生にしっかり寄り添っていました。「同じように優しい上級生になりたい」という憧れをもった子どもたちもいたのではないかと思います。

「できることが増えた喜びを見つめると」

2年生の子どもたちが、かけ算九九の名人になるために、休み時間に校長室にやってきました。そんな中、7の段がなかなか覚えられず苦労していた子が、「できるようになった」と入ってきました。手に持っている紙には $7 \times 1 = 7$ から $7 \times 9 = 63$ まで、答えを直しながら書いて覚えた跡が残っています。「友達が見てくれたの」と、とても嬉しそうに話してくれました。

1,2年生の生活科では、できるようになったことを見つめる学習がこの時期に入ります。翌日の準備や兄弟姉妹の世話ができるようになったこと、食べられるものが増えたこと、なわとびが跳べるようになったり、計算が速くなったりしたこと等、子どもによって様々なできるようになったことができます。しかしそれらは自分の力でいつの間にかできたわけではなく、励ましてくれたり、一緒になって喜んでくれたりした友達やおうちの方など、多くの人の手助けでできるようになったわけです。できることが増えたと振り返ることは、人とのつながりを改めて意識することにもなります。多くの人に支えてもらっている喜びへと深まってくれればと思います。

学年での日々の学習、生活はもとより、たてわり活動での他の学年の友達とのかかわりあいなども、つながりを実感する大事な機会です。自分の成長をより豊かにとらえ直しながら、一つ一つステップアップしていってほしいと思います。教育活動を丁寧に積み重ねることをこれからも大切に、子どもたちの健やかな育ちにつなげていきたいと考えています。2月も保護者・地域の皆様のあたたかいご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

かわいっ子ランナース

1月26日（金）にかわいっ子ランナースが行われました。たてわりのペアで取り組み、お互いに応援し合いながら、楽しく体力づくりに取り組みました。ここでは1年生と4年生の様子や感想を載せています。



1年生にとって、初めてのランナース。1年1組は学級閉鎖で予定日にはできませんでしたが、練習から6年生にお世話になりながら交流を深めることができました。6年生を一生懸命応援する1年生の子どもたち。6年生に対して、憧れと安心感を抱いているようです。人と関わる力が向上していると感じました。



私のランナースの目標は、「自分のペースで走り、練習よりも走る回数を伸ばそう」でした。私は、できるだけ大まかで走る、うでをしっかりふることをいしきして走りました。ランナースの結果は、練習のときよりも、ふえました。目標を達成できたのでとてもうれしかったです。来年は5年生になるので今年よりもペースをあげていきたいなと心の中で思いました。来年のランナースのためにも、運動をしていきたいなと思います。

ぼくは今日、ランナースで走って思ったことが3つあります。

一つ目は「同じペースで走れたかどうか」です。今まではやや早めなペースだったけど、今日はしっかり同じペースで走れたのでよかったと思います。二つ目は「前より走れるようになったか」です。このことを中心に授業で栄養を調べてきました。食事では体力をつける「たんぱく質」を多く含む食品に目をむけてきました。三つ目は「ペア学年のおうえん」についてです。「がんばれ！ファイト！」としっかりおうえんできました。最後に、ぼくもじょじょに体力・スピードもついてきているので、健康と食事をいしきしていきたいです。

4年生は、2年生と合同で川井っ子ランナースに取り組みました。どの子も自分で決めた目標に向かって一生懸命に走ったり、ペア学年を大声で応援したりしている姿が印象的でした。



4組5組 かわいっ子ジャンプ

2月28日に行われる個別支援級合同学習発表会に向けて、なわとびの練習に取り組んでいます。初めは、縄をタイミングよく跳びことが難しく、諦めそうになることもありました。でも、みんなで声をかけ合いながら、大縄跳びに挑戦しています。高学年は、短縄の練習にも励んでいます。



大縄で長く続けてとべるようになりました。

大縄で連続とびを楽しくとべるようになりました。

足が少し痛いけど、かけ足とびをがんばっています。大縄の練習では、なわがこわくなくなりました。



2年 めざせ 九九名人！

中休みや昼休みの時間を使って、校長室では、九九名人を目指して頑張っている子がいます。校長先生に言われた九九を唱えて、合格すると認定証がもらえます。また名人になった人は100マス計算にもチャレンジしています。楽しみながら九九を覚えるようになってきています。



クラスでいちばんさいしょに九九名人になれてうれしかったです。むずかしいだんもあったけど、れんしゅうしていらなくなりました。これからも九九をわすれないようにしたいです。



まだ八のだんがむずかしくて合かくできないけど、あきらめないうで、がんばってやりたいです。